

クレヨン王国の危機

もはねあがったり、ぶったおれたりしました。

「① 王さまがいなくなれば、わがクレヨン王国がどんなふうになるかは、みなもよく、承知のはずじゃ。王さまは、太陽じゃ。光じゃ。王さまをうしなえば、われわれはだんだん色をうしななって、つまり、世界は白黒の写真のように、かたちとかげだけになってしまふ。赤いリンゴも、みどりの葉も、青い空ももう二度と見る事ができないのじゃ。

そうなれば、もう、あくまの国じゃ。人間もほろびてしまふ。地球も死んでしまふ。もし、この一年のうちに、王さまをつれもどさなければ、そういうおそろしいことになる。そこでわしは、総理大臣として、シルバー王妃に、すぐ王さまをさがしにおでかけになるように、おねがいました。つまり、王さまはにげだされた。おきさきさまは、王さまをつれもどしに、旅立たれる。これは、^②長くて、むずかしい旅になる。というわけは、ゴールデン王さまは、シルバー王妃にあてた書きおきの中で、おきさきさまが十二のわるいくせをなおさないかぎり、ぜったいにもどつてこないとおっしゃっておられるのじゃ。」

やっと、ユカには、それがクレヨン王国の閣議だということがわかりました。カメレオンが、総理大臣、十二色のクレオンは、それぞれの大臣というわけです。

40



Jump

文を深く読み取ろう！

(1) 線①「王さまがいなくなれば」どうなってしまふのか。三つ書きなさい。

--	--	--	--

(2) 線②「長くて、むずかしい旅」とあるが、だれが何のためにする旅なのか。「くための旅」に続くように二十文字以内で書きなさい。

--	--	--	--

(3) 線③「長くて、むずかしい旅」になるのはなぜか。次の文の空欄にあてはまることを書きなさい。

らないかぎり、ぜったいに帰らないと決心を固めているから。

がなお